

# 支援センター だより

栄町住民活動支援センター



2面…100号までの歩み  
3面・4面…100号発行に寄せて  
5面…活動団体紹介  
活動者の「はじめの一步」  
6面…インフォメーション

2010 No.100

活力あるまちづくりを進める活動の拠点として

## 10/17(日) 10時～15時

### 会場：ふれあいプラザさかえ

今年のふれあいまつりの準備をしていく中で他市町村の人に「栄町はいいところだね」ってよく言われるという話がありました。そこで私たちも「栄町っていいところだね。」と再確認し、みんなで元気に栄える町にしたいという思いで、今年のテーマは「いいところだっぺ 栄町」になりました。

人を知り、まちを知り、住民活動を知ろう！多くの人にもっと住民活動を知ってもらい活動団体や町民、行政などがみんなで手をつなぐ活力あるまちづくりのきっかけになるまつりにしたいと考えています。

ユニセフ（アグネスチャン）のブルキナファソ視察報告パネル展、フェアトレード品販売、子ども遊びコーナー、自転車修理コーナー、ウォーキング教室、その他楽しい体験や発表コーナーがあります。

いろいろな活動団体のパネル展示をみたり体験をしてみませんか。何かやりたいことが見つかるかもしれませんね。

## 住民活動ふれあいまつり

今年のテーマ

『いいところだっぺ 栄町！』  
とひとまち 栄える



昨年の様子  
ミュージカル体験

●10月17日(日)、「住民活動ふれあいまつり」開催日、町循環バス(ドラムバス)は**平常運行**します。

『支援センターだより』100号  
までの思い

平成13年の開設以来9年間毎月発行している「支援センターだより」が9月号で100号になります。当初はA4一枚裏表で団体のイベント紹介が主な内容でした。平成16年度から現在のようA3裏表になり、自治会の協力で、自治会回覧になり多くの町民の方に見ていただくようになりました。

「支援センターだより」は支援センターの情報発信のツールとして大きな役割があります。支援センターの役割、活動団体の活動やイベント紹介、助成金や相談内容、まちの紹介など多様な内容で多くの町民の方に住民活動について理解していただき、信頼される広報紙になるよう努力してきました。

また、原稿やイベント情報を寄せていただいたり、取材にお伺いするなど、多くの団体の方のご協力があって100号まで継続できたことに感謝いたします。

101号からは町内だけではなく、近隣の情報も掲載し、団体紹介のコーナーもより一層力を入れ役に立つ情報紙を目指していききたいと思います。

事務局(広報担当)

●9月26日(日)、ふれプラは「ゆめ半島ちば国体」サイクリングのデモンストレーション会場のため館内業務はお休みです。※ねむの木レストランは、営業します。